

みやけの風

第 189 号

平成16年(2004年)9月11日(土)発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階
 東京ボランティア・市民活動センター 気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmpo.org

「自己責任」と言われても、病気の人や介護の必要な人を家族に抱えている人は自分だけ島に帰るといふわけには行きません。島には高齢の方が多いため、身体の弱った方々やそのご家族が抱えている不安はどれほどのことかと思ひます。子供を抱えている若い家族もまた将来への不安の中にいます。そこにしか帰島の道はないとしても「火山ガスとの共生」といふ帰島の前提は相当にシビアです。生活に苦勞されている方は三宅島の人ばかりではないけれども、帰島にあたっては帰る人にも帰らない人にも充分な施策を望みます。

みんなの声

どんな三宅島をつくりたいですか

年末になると、その年を代表して漢字一文字が選ばれます。昨年は「帰」でした。三宅島島民の気持ちを象徴しているのだから、びったり感を持ちました。

さて、三宅村役場も「帰島対策課」を設けて、4月には都内数ヶ所で住民説明会が開かれました。台東区に避難している私は、江東区の会場へタクシーを利用して参加しました。

レジュメに添って説明があり、質疑応答は熱心な議論になりました。もっと時間が必要でした。

健康診断の結果、高感受性者には、村の助成で小型脱硫装置を検討しているとのことでした。歩行困難な私は、かけ出すことのできない身で、そのことを質問すると、助役さんの答えは、「リスクを受容して、自分で判断してください」と。神着の方がとっさに「障害者はここで死ぬということですか」と反論しました。

私はこの日以来、行政に対して不信を抱き、『みやけの風』に原稿も書けませんでした。

でも、足踏みしている場合ではありませんよね。この秋に、もう一度「島民ふれあい集会」をとの提案を知って、村役場と島民が話し合っ理解を深めて、この難局を打開していかなければ前進しないと思ひました。

三宅島は、高齢者と障害者にとってやさ

しい島です。安らぎをもらい癒しの場でもあります。

その復活のために、弱者に視点を向けて、もてる力を発揮していきたいと願望しています。

どうぞお元気で秋の風を楽しみましょう。

(台東区 阿古 佐々木美代子)

避難生活4年 孫ももうすぐ4歳

子どもの育ちの素晴らしいこと。避難して間もない9月22日に生まれた孫の育ちを見ていると、「こんなに長いこと避難生活をしているのか」とつくづく思ひます。

9月2日のこと、「おばあちゃん綿棒ちょうだい」といふので「気をつけて使うのよ」と渡すと、「これじゃあない、綿棒」といふので、「綿棒はこれよ」といふと、熱心に「これではない、こうやって尖っていて」と繰り返すので、「じゃあ、描いてみて」と紙と鉛筆を渡すと一生懸命描くのですがさっぱりわからない。その内にはさみを出して「こんなの」ほそく小さく切って見せた。

突然母親が、「ああ、わかった、ここの線」と笑いの混じった大きな声で「つまようじね」といふので見せると「そう、これ!」といふ。子どもの4年間にはこんな育ちがあるのだ、感動させられたひと時でした。

あつという間に育っていく孫に楽しませてもらっている私ですが、その子の育ちに感動したので、原稿を書きしてみました。

(八王子市 鈴木 則子)

三宅島災害・東京ボランティア支援センターより

第9回三宅島島民ふれあい集会 島民実行委員会へのお誘い

先日、『みやけの風187号』でも提案させていただいたように、『第9回三宅島島民ふれあい集会』の開催にあたり、実行委員会事務局：三宅島災害・東京ボランティア支援センターでは、皆さんのお気持ちに添った集会にしたいと考えています。

そこで、ぜひ島民の方々に、「ふれあい集会に対して望むこと」など率直に語っていただき、参加される全ての皆さんにとって気持ちの良い集会にするため、島民実行委員会を持ちたいと思います。

いろいろな心配事や帰島前健康診断などお忙しい時期とは存じますが、お誘いあわせの上、奮ってご参加くださいますよう、ご案内もうしあげます。

(三宅島災害・東京ボランティア支援センター事務局)

内 容：第9回三宅島島民ふれあい集会島民実行委員会

日 時：10月3日(日) 13:30～

会 場：飯田橋セントラルプラザ12F C会議室

いよいよ来週!

三宅村役場より

三宅村住民説明会のお知らせ

三宅村では帰島に関する説明会を下記の日程で実施することになっています。

今回の説明会は、7月に発表された「帰島に関する基本方針」をもとに開催するもので、安全確保対策や帰島後の安定した生活の確保など、帰島に向けて村が進めていくさまざまな対策について説明します。みなさまお誘いあわせの上、ご参加ください。

日 時	会 場
9月18日(土)	13:30 新宿 都庁第1庁舎5F大会議室
	18:30 立川 女性総合センターアイム1Fホール
9月19日(日)	13:30 八王子南大沢文化会館主ホール
	18:30 北区 桐ヶ丘郷小学校体育館

お問合せ：三宅村帰島対策課 TEL：03-5320-7825

